

あさまセキュリティニュースレター



利用者の不安を煽り、管理者ID・パスワードを盗む攻撃に注意！ (2021年10月14日)

S社からの案内メールを装った実際のメール

平素は弊社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
対策チームでございます。

ご登録いただきました以下の会員IDについて、登録の住所を確認できる
身分証明書のコピーをご提示いただけますでしょうか。

↑個人情報盗もうとする記載もあり

また、大変申し訳ございませんが、ご契約中のサービスに対しては、
利用の制限（通信の停止）を行っております。
こちらについては、ご本人様の確認が取れ次第解除させていただきます。

▼期限
まで

▼こちらの内容もご確認ください
期限後に弊社にてご登録情報に虚偽があると判断した場合には、
弊社基本約款第22条（当社による利用契約の解除）に基づき、
お申し込みのサービスすべてと会員IDに対して、
契約解除措置を取らせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

正しいご登録でのご利用を弊社ではお願いしております。以下もご参照ください。

<会員登録情報の確認と更新のお願い>
[偽サイトへ誘導するURLリンク](#)

以上、よろしくお願いいたします。



利用者の多いメールサービス（ホスティングサービス）を装う攻撃が増えています

- 「会員の登録情報に虚偽の内容がある」
- 「約款に基づき利用契約を解除した」
- 「登録のクレジットカード情報が更新された」
- 「ドメイン利用制限設定」

管理者ID・パスワードを盗まれると、勝手にメールアドレスを作られ、迷惑メール配信されるなど、非常に危険です。ご注意ください！



攻撃のパターン

- 利用しているメールの契約情報の確認、支払い情報の確認、利用解約の確認をさせるような内容で、本物そっくりな偽のログインサイトへ誘導、管理者ID、パスワードでログインさせる
(ログイン後、身分証明書の画像をアップさせるような内容もあり)
- 管理者ID、パスワード情報を搾取し、会社全体のメール情報搾取、悪用のためのアドレス追加、不正利用

被害

メールの管理者ID・パスワードを盗まれると利用しているメールアカウントとパスワードの設定変更可能
→メールの盗み見、メール送受信不可、アカウントを勝手に削除、迷惑メール発信として悪用、盗んだ情報を元に、脅迫の材料にされる

対策

- 不審なメールは、メール本文のURLからアクセスせず、正規サイトから情報を確認する
- ログイン画面を求められても、正規サイトか必ず毎回確認する。
- 社員全員で最新の情報を得る、最新の脅威を知る、手口を知る、セキュリティに対し常に意識をもつ

情報源

フィッシング対策協議会 <https://www.antiphishing.jp/>

IPA メールの見かけ上の送信元情報を安易に信じないで！ <https://www.ipa.go.jp/security/anshin/mgdayori20210921.html>